

土佐 7年ぶり栄冠

女子明德は2年連続

剣道

(県武道館)

▽男子団体1回戦 中村2

12土佐塾(ポイント2)

2、代表戦で中村) 嶺北4

1西▼中央3 1宿毛工▼

高知工4 0榎原

▽2回戦 明德4 0中村

▼小津3 0岡豊▼土佐5 1

0東工▼嶺北2 2学芸(ポ

イント2 2、代表戦で嶺

北) ▼高知4 1中央▼山

田4 0高知商▼追手前4

1高知農▼高知工3 12高

専

▽準々決勝 明德3 12小

津▼土佐5 0嶺北▼高知4

10山田▼高知工2 10追手

前

▽準決勝

土 佐 1 1 明 徳

(ポイント1 1、代表戦で

土佐)

高 知 3 0 高 知 工

▽決勝

土 佐 2 1 高 知

広 瀬 1 0 今 久 保

宇 賀 メー 谷

八 松 メー 沢 田

武 藤 引 矢 野

福 本 引 矢 松 尾

(土佐は7年ぶり4度目の優勝)

10山田
▽準々決勝 高知4 0宿毛工▼高知商2 10小津▼土佐5 10岡豊▼明德4 0学芸
▽準決勝 知 1 0 高知商 1 0 明德 2 1 土佐女
▽決勝

土佐 集中力で王者撃破



【男子団体決勝 土佐一高知】中堅戦、土佐・八松(右)が高知・沢田を突きで攻める＝県武道館、岡崎晴光撮影

明德 2 1 2 高 知
伊藤聖 引き分け 五百蔵
伊藤千 1 池 上
井 口 ドー 弘 瀬
豊 田 メー 式 地
森 本 1 市 川
※代表戦
森 本 コー 市 川
(明德は2年連続5度目の優勝)
競技終了

のでプレッシャーはなかった。逆に相手が守りに入っていると感じた」。間合いを見極め、終了間際に起死回生の面。代表戦もその勢いを持ち込み、再び井上を退けた。集中力を切らず、相手の一瞬の「すき」を狙う攻めの剣は、過去に7連覇の実績を持つ高知をも撃破した。準決勝同様、先手を奪われたものの、今度は次鋒宇賀が終了間際に同点の面。続く八松は「準決勝で迷惑を掛けた分を返したかった」。延長52秒、上背を生かした飛び込み面で逆転。優勝をぐっと引き寄せた。7年前、土佐が県体を制した時の大將が現在の中沢監督。5人は「監督を超えるよう頑張ります」。自慢の集中力を磨き、全国総体で予選突破を狙う。(横田幸成)

大將同士の代表戦にもつれた男子準決勝の土佐一明德。土佐・福本が明德・井上の胴を鮮やかに打ち抜くと、会場に大歓声と悲鳴が響き渡った。無理もない。6年間、王座に君臨してきた明德を破ったのはノーシードから勝ち上がった土佐だったのだから。予兆はあった。シード校の高専、学芸が初戦で姿を消す波乱の幕開け。明德も小津との準々決勝は後ろ3人での逆転勝ちだった。実は昨年決勝で土佐は明德と対戦。しかし、副将戦までに勝負をつけられて1 1 4の完敗を喫している。リベンジの機会を得て「行くしかない」と全員が燃えていた。中堅八松が1本を奪われたが、先鋒広瀬、次鋒宇賀、副将武藤が粘り強く引き分け、大將戦勝負に。福本の相手は前日の個人戦で優勝している井上。これ以上ない難敵だが、「自分には後がない